

平成 17 事業年度

決 算 報 告 書

自：平成 17 年 4 月 1 日

至：平成 17 年 9 月 30 日

国立大学法人富山大学

平成17事業年度 決算報告書

(自：平成17年4月1日 至：平成17年9月30日)

国立大学法人富山大学
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	3,649	3,649	-	
施設整備費補助金	286	286	-	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33	-	
大学改革推進等補助金	-	5	5	(注1)
自己収入	1,468	1,841	373	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,450	1,784	334	(注2)
雑 収 入	17	56	39	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	167	203	36	(注4)
計	5,603	6,017	414	
支 出				
業務費	5,116	4,519	-598	
教育研究経費	3,672	3,200	-472	(注5)
一般管理費	1,444	1,319	-125	(注6)
施設整備費	319	297	-22	(注7)
大学改革推進等経費	-	3	3	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	167	88	-80	(注9)
計	5,603	4,907	-697	
収入 - 支出	-	1,110	1,110	

予算と決算の差異について

- (注1) 大学改革推進等補助金については、大学改革推進等補助金(特色ある大学教育支援プログラム経費2,550千円、海外先進教育実践支援プログラム経費2,607千円)を獲得したため、予算額0円に対して決算額5百万円となっています。
- (注2) 授業料及び入学金及び検定料収入については、平成17事業年度入学生授業料を平成16事業年度に前納を行わず、その分を当期に収納したことなどの理由により、予算額に比して決算額が334百万円多額となっています。
- (注3) 雑収入については、保険料収入23,336千円の受入れなどの理由により、予算額に比して決算額が39百万円多額となっています。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、共同研究収入について平成16事業年度同時期受入額25,700千円に比して平成17事業年度受入額61,825千円であったこと(同時期比較+36,125千円)などの理由により、予算額に比して決算額が36百万円多額となっています。
- (注5) 教育研究経費については、事項指定経費である特別教育研究経費の執行及び通年を要する教育研究事業等に係る教育研究経費の執行が10月以降となったことなどの理由により、予算額に比して決算額が472百万円少額となっています。
- (注6) 一般管理費については、通年を要する事務事業等に係る一般管理費の執行が10月以降となったことなどの理由により、予算額に比して決算額が125百万円少額となっています。
- (注7) 施設整備費については、施設整備費補助金営繕事業分の一部の執行が10月以降となったため、予算額に比して決算額が22百万円少額となっています。
- (注8) 大学改革推進等経費については、大学改革推進等経費(特色ある大学教育支援プログラム経費2,550千円、海外先進教育実践支援プログラム経費2,607千円)に係る事業が執行されたため、予算額0円に対して決算額3百万円となっています。
- (注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業等については、受託研究や共同研究について10月以降も引き続き研究を行う必要があるため、予算額に比して決算額が80百万円少額となっています。

損益計算書の計上科目と決算報告書の集計区分の相違の概要

損益計算書に計上されている人件費は、決算報告書上は業務費に含めて表示しています。